

MINAMISHIMA TAKASHI

南島隆彫刻展

Where should I be? Where should I go?



「忍び込んだ男」220cm 木・麻

異郷化

自分の居場所とは

入場無料

羽村市生涯学習センター
ゆとろぎ展示室

2014 2月5日(水)～16日(日)

10:00～17:00〔最終日16:00・月曜日休館〕

〒205-0003東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5 TEL042-570-0707

ギャラリートーク

2月8日(土)14:00

■主催
羽村市教育委員会

■企画運営
羽村市生涯学習センター
ゆとろぎ協働事業市民の会

Where should I be? Where should I go?

【異郷化】

— 自分の居場所とは —

この度、彫刻家・南島隆さんの木と麻布を使ったユニークな彫刻作品の展覧会を開催いたします。南島さんは、今までに、時代の最先端と最後尾、グローバル(地球規模)とローカル(地元)など、変容の著しい世界認識の中間で、どこにいても「異郷」と感じてしまう人間の困惑を表現してまいりました。無骨で不器用でも懸命に自分の居場所を探して生きている「ある男」の様々な姿をご高覧いただければ幸いです。

ギャラリートーク 2月8日(土)午後2時

☆南島さんに作品制作にまつわるお話をお聞きます。ぜひご参加ください。



「いつか飛ぶ」



「地球の上では」



「進めようか 戻そうか」



「声が聞きたい」



「家族写真」

南島隆氏略歴

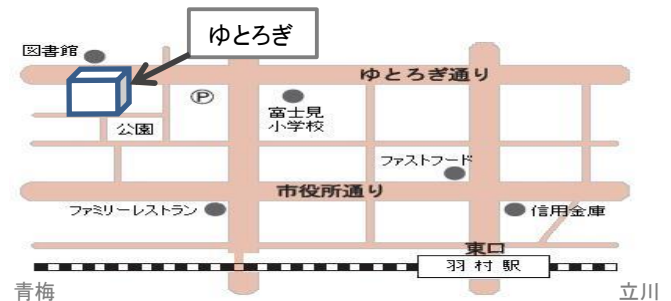
1957 長野県に生まれる 武蔵野美術大学彫刻科卒業 同大学院彫刻科修了

第2回中日展準大賞、〈今日の金属造形〉現代彫刻展、第1回朝日チューリップ展準大賞、第7回現代日本具象彫刻展、「今、具象彫刻がおもしろい」展、現代の創造展、現代具象展、第18回国民文化祭美術展実行委員会長賞、飯田市社会教育功労賞、第1回とよたトリエンナーレ、愛・地球博愛知万博アートギャラリーグルジア賞など、企画展多数。

個展18回、公共施設にブロンズ作品設置13

多摩地域では、アートinはむらアートフェスティバル、ゆとろぎ美術館展、松林小学校学校美術館展、かたちふれあい展かたちふれあい賞、TAMA ART WALKING、立川FLOWER ART SESSION、遊・桜ヶ丘現在進行形野外展などに出品

羽村市生涯学習センター ゆとろぎ



東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5

〒205-0003

☎042-570-0707 FAX042-570-6422

■ <http://www.hamura-tokyo.jp>

JR青梅線羽村駅から徒歩8分

※月曜日(祝日をのぞく)休館日

※駐車場に限りがあります。ご来場の際はコミュニティバス「はむらん」(図書館・ゆとろぎ下車)等、公共交通機関をご使用ください